

番号	聞くこと	具体的な内容	質問例	補足、解説
面接前半：お互いをよく知る時間＋基本情報＋経歴の確認				
1	アイスブレイク		音の大きさは問題ないですか？（オンライン面接時）	面接の緊張をほぐすための軽い会話をします。
2			オンライン面接は初めてですか？（オンライン面接時）	
3			弊社まで来るのはどれくらいかかりましたか？	
4	自己紹介		長く続いている趣味はありますか？	出てきた趣味に対して「どのようなところが魅力なの？」と聞くことで人柄が分かります。
5			中学、高校時代は部活動は何をされていましたか？	部活動にはどれくらいの熱量で参加していたかも確認します。
6			休みの日は何をすることが多いですか？	興味のある分野や将来の理想とする生活のイメージをつかみます。
7	大学受験	志望理由	この大学、学部を選んだ理由はありますか？	求職者の興味のある分野を知る手掛かりに。大学受験に際してどれくらいの「挑戦」「目標」を設定していたかを確認します。
8		一般受験or推薦	大学は一般受験で入ったのですか？	以下の場合には確認をしておくこととよいです。 受験勉強を努力をはかるものとする場合 受験経験を挑戦経験ををはかるものとする場合
9		受験エピソード	1日どれくらい勉強されていたのですか？	コミットメント力
10			受験勉強で工夫されていたことはありますか？	課題解決に向けた創意工夫力
11	サークル・バイト	コミュニティ内の役割	どれくらいの期間していましたか？	目標設定能力、計画力
12			サークル/バイトでは、どのような役割を担っていましたか？	適性のある役回りを確認
13			サークル/バイトでの苦労にはどのようなものがありますか？	バイト、サークルは力を入れている方が多いので、エピソードで聞き出します。
14	大学生生活	何に興味を持ち、注力しているか	大学生生活では何が一番楽しかったですか？	基本的にはサークル、バイト、ゼミ活動が挙げられます。
15			大学生生活では何に力を入れていましたか？	その他にもあれば解像度が高まりますので、情報をキャッチします。
16	友人評	客観的な求職者の性質	まわりの人からどのような人であると言われていたか	友人から、という通常の面接質問とは少しずらした回答方法をとることで求職者の本音を聞き出しやすくなります。客観的な情報収集ができることもポイント
17		短所	まわりの人から「ここが短所」と言われる部分にはどのようなものがありますか？	マイナスな点を確認。求職者がこの短所をどのように捉えているかを知ることで、自己認識の度合いを確かめます。
面接中盤：魅了付け、または見極めるためのトークと質問				
18	理想の将来像	ビジョン	10年後、30を過ぎたくらいでどのような仕事/プライベートをしたいですか？	自ら企画してチームの中心として働いていたい。
19		ビジョン実現のための計画	時期は問わず、将来の夢や目標はありますか？	若いうちからマネジメントを経験したい
20			理想の将来像の実現のために、どのような取り組みをしますか？	など、将来の夢や目標が具体的にある求職者は、理想の将来像の実現のために仕事に取り組みますので、エンゲージメントが高い傾向にあります。
21			志向性	働くうえで、あなたのモチベーションを高めるものは何ですか？
22			どのような環境で働きたいですか？	1.仕事のやりがい重視型（社会貢献、自身の納得感を重視している回答が多いケース）
23			やってみたい業務内容はありますか？	2.成長・キャリアアップ重視型（成長してどうなりたいかまで具体的に回答があるケース） 3.給与重視型（はっきり働いて稼ぎたい、といった回答）
25	仕事に対する考え		就活をしている現時点で、なぜ働く/働こうと考えていますか？	下の回答は自主型人材の傾向
26			仕事選びの軸、基準はどのようなものですか？	1.スキルを身に着けたい、一人でやっていける総合的な力と経験を積みたい。 2.会社やチーム目標に共感している
27	自主性		これまでで一番苦労した経験は何ですか？	下記回答があるとベスト！
28			過去にチームで何かに取り組んだ時、どのような役割に立つことが多かったですか？	1.自ら目標、課題を設定した経験がある（受験勉強やサークル、バイトでの目標設定と課題発見。それに対するアプローチを自分なりに考えることができる）
29			（回答していただいた）ビジョンの実現のために、これからどうしていきたいと考えていますか？	2.行動量の多いエピソードがある（目標達成のためにがむしゃらに取り組んだ話）
30			働き方として、与えられた仕事をこなしていくのと自分で仕事をこなしていくのと、どちらが合っていると思いますか？	3.ビジョンに対して今後どのように努力していくかと言える 4.一定期間続けた努力がある 5.当事者意識がある（自分が何かを変えたい、良くしたいと考えている）
31	責任感		過去に大きな失敗をしたことはありますか？それはどのように乗り越えましたか？	良い回答パターン
32			数年単位で長く続けているような経験はありますか？それはなぜ続いていますか？	1.ゼミ、サークル、バイト等種類は問わず、最後まで粘り強く成し遂げたことがある。 2.諦めない性格。負けず嫌いな性格 3.他人のせいにならない。言い訳がない。
33	ストレス耐性	感知能力	ストレスを感じるのはどのような場面が多いですか？	ストレスそのものを感知する能力。
34			組織で活動する際に、どのようなことにストレスを感じましたか？	感知能力が低いと、ストレスそのものを感じにくいので、一般的にストレスのかかる環境でも耐性があると言えます。自分の例を小出しにしながら聞くと、雰囲気良く回答を得られます。
35		割り切る能力	これまで部活などで理不尽な要求を受けたことがありますが、その際はどのように感じましたか？	クレームや叱責などのストレス要因に対して、ひどく落ち込んだり傷つくことなく前向きに受け取ることができたり、「こういうこともある」と割り切れる耐性。
36			お客様から無理な要求を受けた際、どのように対処しますか？	
37		対処能力	これまでで一番大きな挫折経験と、それをどのように乗り越えたのかを教えてください。	ストレス要因に対して、それを解決したり改善するために考え動くことのできる能力。
38			難しい課題にあっている際には、まず何から始めますか？	ストレスのかかる要因自体をなくすことのできる能力ですので、まわりの社員への好影響もあります。
39		変換能力	時間をかけて取り組んできたようなものが失敗したときは、どのように感じますか？	
40			合わないな、という人が周りにいたら、彼らをどのようにとらえますか？	ストレスそのものをプラスに変換して捉えることのできる能力。ポジティブさです。
41		容量の大きさ	これまでリーダー経験はありますか？その際苦労したことはどのようなものですか？	ストレスに対する経験値が高く、通常のストレスを苦としない能力です。
42			一番緊張した場面はどのようなものですか？	これまででストレスを感じる場面を聞くことで経験値をはかります。

43	努力・継続力		今までで一番努力した経験は何ですか？	努力の源泉と種類を確認することで、何が行動の動機となるかを確認します。 モチベーションのタイプ！ ・影響を与えたい動機（コミュニティ内/コミュニティ外） ・協調したい動機（周囲と仲良くしたい） ・達成したい動機（数字を追いかけることが好き）
44		努力の源泉はなんですか？		
45		始めてみたものの、長続きしなかったものは何かありますか？		
面接終盤：就活状況、希望条件、懸念点を確認する				
46	就活状況	就活スタート時期	就活はいつ頃から始めましたか？	現在の就活の地点を確認します
47	希望業界・職種		興味のある業界はどういったところですか？	複数回答がある場合には優先順位を確認。
48			どのような職種を今見られていますか？	また、ここまでで確認している将来像や自身の特性に合っているものかを照合し、求職者に伝えます。
49	中小企業志望度合い	中小企業の志望度合い	大手企業と、中小企業で見られている割合はそれぞれどれくらいですか？	中小企業を志望する傾向のある方はポイントが高いです。 大手よりも志望する理由があればよりOK！
50	就活の軸	会社選びの軸	就活の軸はどのようなものですか？ 会社のどこを見て選考に進む企業を選んでいきますか？	
51	選社基準		今、色々な会社を見たり、受けたりしていると思いますが、どのような軸で会社を見ていますか？	この際、選考中の他社の企業名も合わせて聞き出します
52		最後の決め手となる	見ている企業からすべて内定が出たとして、この会社に入ろう！と決める時の判断材料は、会社のどの部分ですか？	就活の軸→選社基準→決め手の順に解像度を高めます。
53	自社の魅力		今回選考に進んでくれたということは、当社のどこかに魅力を感じていただけたからかと思いますが、それはどの部分ですか？	自社に対して、魅力に感じている点を確認
54	自社の志望度合い		もし自社から〇〇さんに内定を出したとしたら、迷うことなく入社するが100点として、今何点ですか？	
55		足りない部分の確認	入社を決めきるための残りの●点は、何が要因ですか？	この100点までに届かない要素は、求職者からの要望である場合が多いです。 たとえば、「もっと社員の人を知りたい」「仕事内容を詳しく知りたい」など。 他社との差、そしてあなたの会社に入社を決めきるまでに必要になってくる要素が見えてくるはずですよ。 この要素についてはしっかりと記録をし、今後の面接や選考後のフォロー時に解消していくようにします。
56	就活の終了条件		人によって就活を終える条件って様々ですね。時期で決めていたり、この会社まで受けきったら就活を終えるなど。この就活の終了条件は、〇〇さんの場合どう設定していますか？	この質問に対する回答で、求職者の最終的な意思決定の時期や最後のライバルとなる企業を把握することができます。あらかじめ就活の終了条件を知ることができていれば、打ち手を前もって用意しておくことができるようになります。